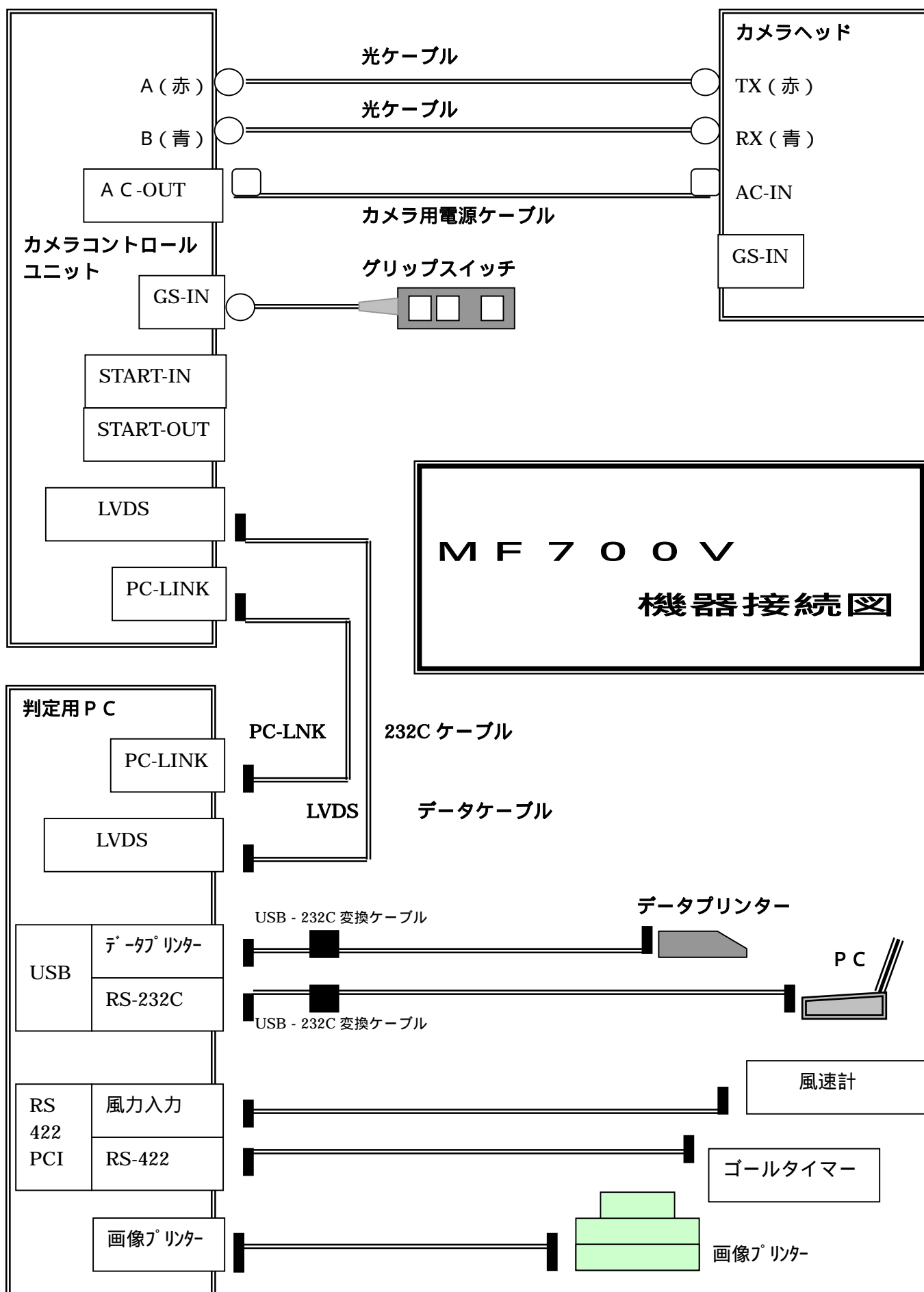
取扱説明書

ＭＦ７００Ｖ　フィニッシュコーダー

株式会社　ニシ･スポーツ

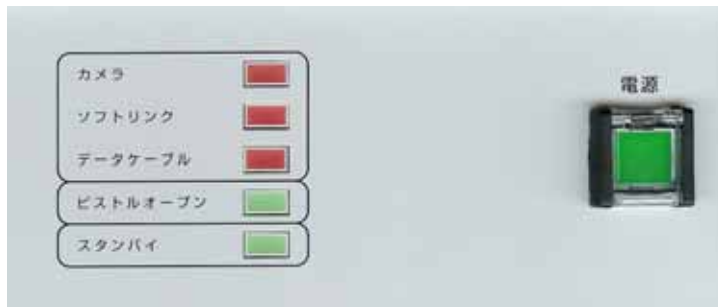
カメラヘッド
光ケーブル
A（赤）
TX（赤）
光ケーブル
B（青）
RX（青）
ＡＣ-OUT
AC-IN
カメラ用電源ケーブル
カメラコントロール
ユニット
GS-IN
グリップスイッチ
GS-IN
START-IN
START-OUT
ＭＦ７００Ｖ
機器接続図
LVDS
PC-LINK
判定用ＰＣ
PC-LINK
PC-LNK
232C ケーブル
LVDS
LVDS
データケーブル
USB－232C 変換ケーブル
データプリンター
USB
ﾃﾞｰﾀﾌﾟﾘﾝﾀｰ
RS-232C
USB－232C 変換ケーブル
ＰＣ
RS
422
PCI
風力入力
RS-422
風速計
ゴールタイマー
画像ﾌﾟﾘﾝﾀｰ
画像ﾌﾟﾘﾝﾀｰ

起動と終了

フィニッシュコーダーを使う前に、アプリケーションの起動と終了について紹介します

＜＜＜　次の順で、機器の電源を入れてください＞＞＞

１＞カメラヘッド　　　　　（カメラヘッド背面の電源スイッチをＯＮしてください）
注：カメラヘッド電源はカメラコントロール。ユニットと
連動させてください。
２＞カメラコントロール・ユニット　（ユニットの電源スイッチをＯＮしてください）
３＞判定用パソコン　　　　　（パソコンの電源スイッチをＯＮしてください）

＜＜　カメラコントロール・ユニット　インジケータ　＞＞

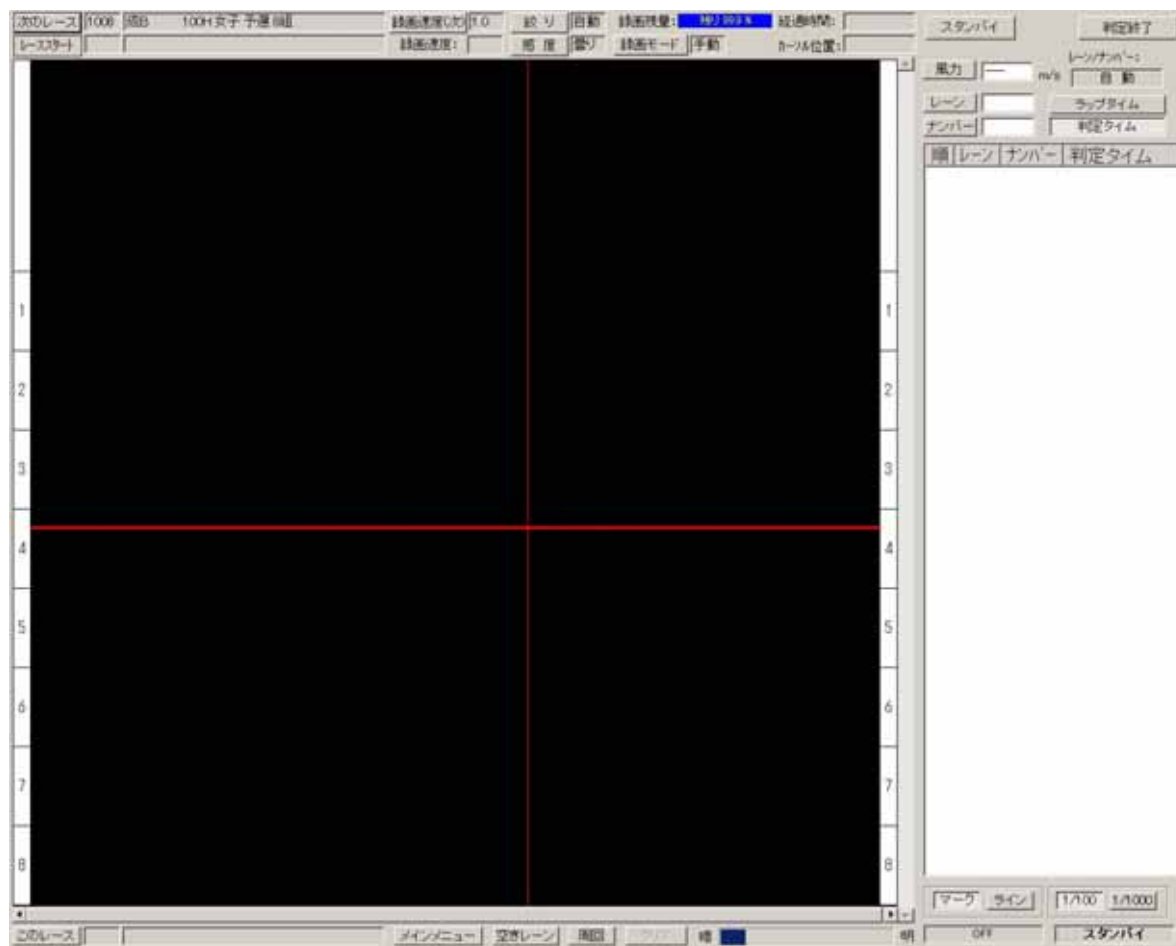
カメラコントロール／カメラヘッド／ＰＣの接続状態をＬＥＤ表示します。

カメラ　　　：　（正常時：点灯）　（異常時：点滅）
カメラコントロール・ユニットとカメラヘッドの
接続状態を表示します。
注））ＰＣの電源は、（正常時：点灯）を確認して
電源ＯＮしてください。

ソフトリンク　：　（正常時：点灯）　（異常時：点滅）
カメラコントロール・ユニットとＰＣ間の
ＰＣ－ＬＩＮＫケーブル接続（通信）状態を表示します。
ＭＦ７００Ｖアプリケーションが起動した時に
（正常時：点灯）します。

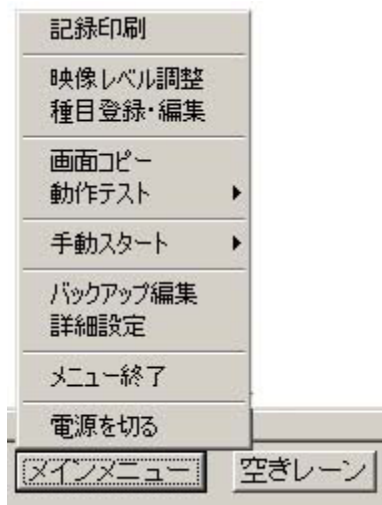
データケーブル：　（正常時：点灯）　（異常時：点滅）
カメラコントロール・ユニットとＰＣ間の
映像ＬＶＤＳケーブル接続（通信）状態を表示します。
（正常時：点灯）します。

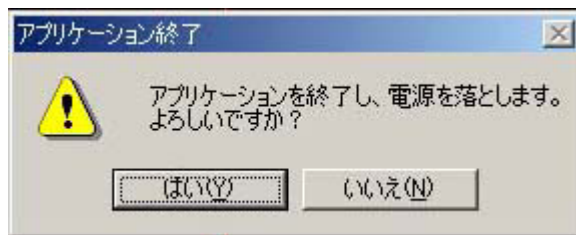
ピストルオープン：　（ＯＦＦ時：点灯）　（ＯN時：点滅）

スタンバイ　：　（スタンバイ：点灯）　（スタート：点滅）

＜＜＜　ＭＦ７００Ｖの起動　＞＞＞

パソコンの電源投入後、自動的にＭＦ７００Ｖアプリケーションが起動します。

＜＜＜　ＭＦ７００Ｖの終了　＞＞＞

ＭＦ７００Ｖの終了は、メインウインドウの＜　メインメニュー　＞ボタンをクリックします。

＜　メインメニュー　＞　の

＜　電源を切る　＞ボタンをクリックします、

ダイアログが表示されます。

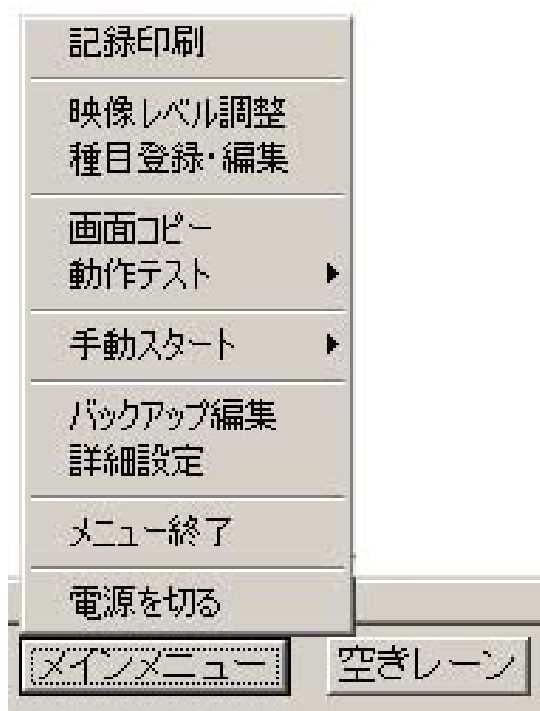
＜　はい　＞　をクリックすると、
ＭＦ７００Ｖの終了が実行され判定用ＰＣがシャットダウンします。

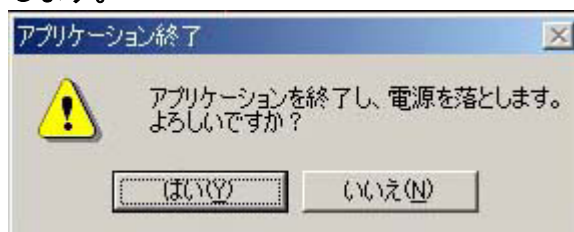
注＞＞　次の順で、機器の電源を切ってください

１＞判定用パソコン　　　（ＭＦ７００Ｖ終了操作でシャットダウンします
２＞カメラコントロール　（ユニットの電源スイッチをＯＦＦしてください）
３＞カメラヘッド　　　　（カメラヘッド背面の電源スイッチをＯＦＦしてください）
注：カメラヘッド電源はカメラコントロールユニットと
連動させてください。

＜＜＜　ＭＦ７００Ｖ　アプリケーションの操作　＞＞＞

＜＜　メインメニュー　ボタンの操作　＞＞

メインメニューから、各種設定・操作をおこないます。

電源を切る

ＭＦ７００Ｖの終了が実行され判定用ＰＣがシャットダウンします。

メニュー終了

判定画面に戻ります。又、他の画面位置をクリックしても表示を消すことができます。

詳細設定

各初期設定をおこないます。

詳細設定

日時設定
2004年05月27日 09:40:50
設定

判定終了キーでの実行
記録印刷

PCへの結果出力
判定操作毎 1/100 1/1000
判定終了時 1/100 1/1000

スタート音
ON

ピストル断線警報
ON

判定タイム
単位
1/100秒
1/1000秒
表示
自動
10進数
60進数

レーン数設定
8

表示方向
正走 逆走

レーン表示
順方向 逆方向

終了

((スタート音))　：　スタート音のＯＮ／ＯＦＦを設定します。

((ピストル断線警報))　：　ピストルケーブルの断線警報を設定します。

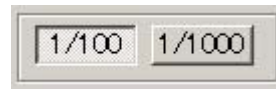
＜チェックＯＮ　：　有効＞に設定されます。

((レーン数設定))　：　競技場のレーン数を設定します。

＜　１　＞　～　＜　１５　＞　レーンの設定ができます。

((判定終了キー実行))　：　判定終了ボタン操作時に、判定データをプリントアウトします。

((判定タイム表示)) ： 判定タイム表示を切り替えます。

＜単位　1／100秒　－　1／1000秒＞

1/100　1/1000 判定画面のボタン操作でも切り替えができます。

＜表示　自動　－　10進数　－　60進数　＞

((ＰＣへの結果出力)) ： 判定データ出力方法を設定します。

＜判定操作毎　チェックＯＮ＞で判定操作をする毎に
ＰＣへ結果を出力します。
＜判定終了時　チェックＯＮ＞で判定終了ボタンを
クリックした時に、ＰＣへレースの判定結果を出力します。

((表示方向)) ： 録画した走者画像の表示方向を設定します。

＜正送　チェックＯＮ＞　時はアウトサイド録画時に
設定します。
＜逆送　チェックＯＮ＞　時はインサイド録画時に
設定します。

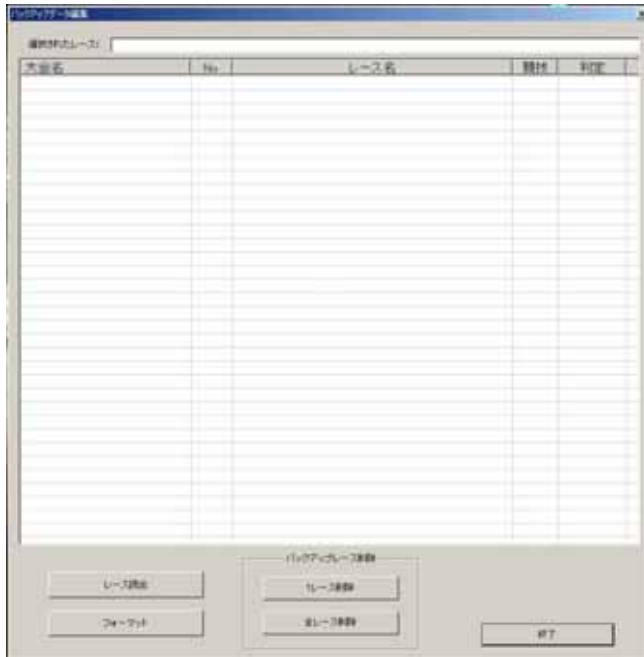
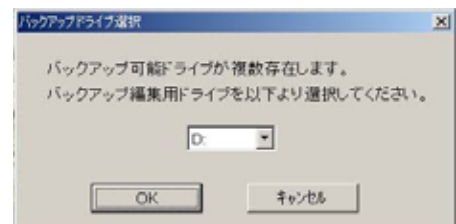
((レーン表示)) ： レーンの表示方向を設定します。

＜順方向　チェックＯＮ＞　時はアウトサイド録画時に
設定します。
＊判定画面の上部が１レーンに表示されます。
＜逆方向　チェックＯＮ＞　時はインサイド録画時に
設定します。
＊判定画面の下部が１レーンに表示されます。

((時刻設定)) ： 現在時刻を設定します。

終了 ：ボタンＯＮで、判定画面に戻ります。

バックアップ編集

ＭＯディスク又はＣＤ－Ｒに保存済みのレースを読み出し・表示をします。

バックアップできるドライブを選択します。
Ｄドライブ：ＣＤ－Ｒ
Ｅ／Ｆ ドライブ：
　　ＤＡＴＡ（約１ＧＢ）
　　又は MO ディスク

((レース読出)) ：　ＭＯディスク又は、ＣＤ－Ｒに保存済みのレースを読み出します。

((フォーマット)) ：　ＭＯディスクをフォーマットし、ＭＦ７００Ｖで使用可能にします。
＊専用のフォーマットです。

((１レース削除)) ：　選択された１レースを削除します。
＊ＣＤ－Ｒに保存されたレースは削除できません。

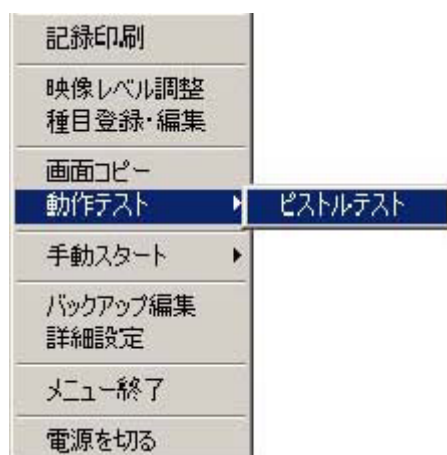
((全レース削除)) ：　ＭＯディスク又は、ＤＡＴＡ（Ｅ）ドライブの全レースを削除します。
＊ＣＤ－Ｒに保存されたレースは削除できません。
＊ＣＤ－Ｒにレースを保存する場合は、
＜種目登録・編集＞で、（データバックアップ）をおこなう前に（(全レース削除)）を必ず実行してください。

［終了］：ボタンＯＮで、判定画面に戻ります。

手動スタート

手動操作によりレーススタートします。

動作テスト

ストロボ閃光画像を録画して、信号の遅延テストをおこないます。

グリップスイッチの録画ボタンをＯＮした状態で
ピストルスタート信号を入力しストロボ閃光画像を録画します。

（印刷）ボタンで画像を印刷します。

画面コピー

表示された判定中のレース画像を画像プリンターで印刷します。

＜　横　＞　　＜　縦　＞　を選択してコピーをします。

レース登録・編集

レースの登録・削除や
ＣＤ－Ｒ及びＭＯディスクへの保存をおこないます。

<<　開催日時や大会名を登録します　>>

＊　登録可能ページは、５ページまで登録できます。また、テストページは
テスト撮影用に使用します。

<<　レースの登録　>>

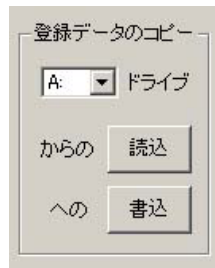
ページ毎に、レースの登録・挿入操作をおこないます。

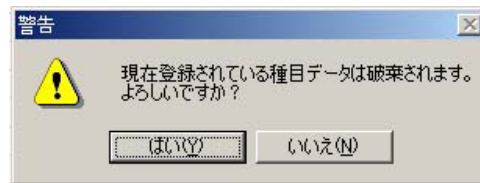
((　追加　:　レースの登録・追加をおこないます　))

<　追加　>ボタンクリックでレースが登録・追加されます。
<　キャンセル　>　ボタンで登録・追加操作を終了します。

((　挿入　:　登録済みのレースの間にレースを挿入します　))

<　挿入　>ボタンクリックでレースが登録・追加されます。
<　キャンセル　>　ボタンクリックで操作を終了します。

((　ＦＤ読み込み　：　所定の形式でＦＤに編集されたレースを読み込みます　))

所定の形式で編集済みのレース用ＦＤを、ＦＤＤにセットします。

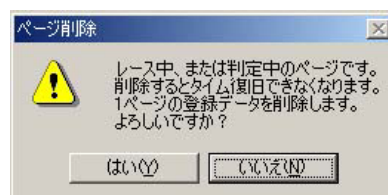
＜＜　読込　＞＞　ＦＤＤのレース登録データを読み込みます。

注＞＞　＜はい＞をクリックすると種目データ（録画画像を含む）が全て削除されます。

＜＜　書込　＞＞　登録データをＦＤＤに（書き込み）保存します。

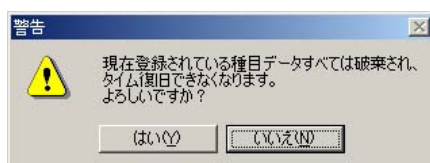
＜＜　登録データ削除　＞＞

登録済みレースの削除操作をおこないます。

((　選択して削除　))　削除したいレースを選択して、選択して削除　ボタンをクリックしてレースを削除します。

((　ページ削除　))　現在表示ページのレースデータをすべて削除します。

((　すべて削除　))　　ページ 1 2 3 4 5 に登録された

レースデータをすべて削除します。

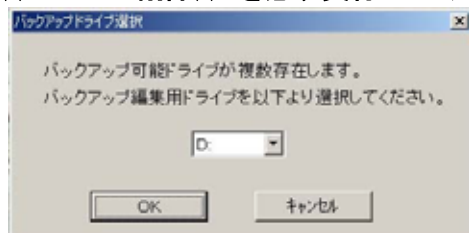
但し、テストページの登録レースは削除できません。

＜＜　データバックアップ　＞＞

録画済みのレースを
ＣＤ－Ｒ又はＭＯディスクへコピー（保存）します。

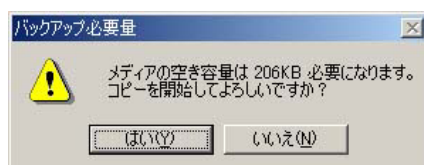
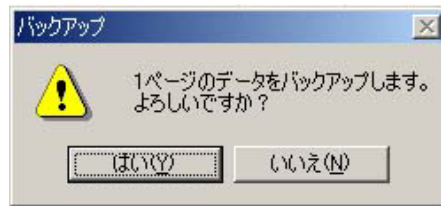
１＞ＣＤ—Ｒ保存の場合は、ＤＡＴＡドライブに一時的に保存します。直接保存は出来ません。
Ｗｉｎｄｏｗｓに戻り、ＣＤ－Ｒ書き込みソフトで保存操作をおこなってください。

２＞ＭＯディスク保存は、ドライブを選択して直接保存できます。

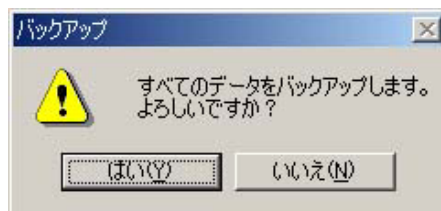
((　注　))　データバックアップの前に、

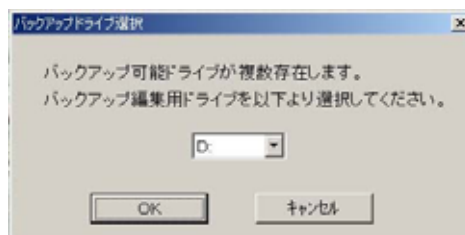
＜バックアップ編集＞で、ＤＡＴＡドライブを選択・読み出し
((全レース削除))を必ず実行してください。

＊ ((全レース削除))を実行しない場合は、ＤＡＴＡドライブにある前レースデータに追加される事になり、不要な前レースデータもＣＲ－Ｒに保存します。

((　選択してコピー　))　保存したいレースを選択し、選択してコピー　ボタンをクリックして

レースを保存します。

((　ページコピー　))　　現在表示ページのレースデータをすべて保存します。

((　すべてコピー　))　　ページ　１　２　３　４　５　に登録された

レースデータをすべて保存します。

但し、テストページの登録レースはコピーできません。

＜＜　バックアップ先のドライブを選択します　＞＞

注１）ＭＯディスクやその他のリムーバブルディスクが接続された時は、
　　　保存先のドライブが変わります。
注２）ＣＤ－Ｒへの保存は、Ｗｉｎｄｏｗｓに戻ってからおこなってください。

ＣＤ－Ｒへ保存する時　：　Ｅ：ドライブ（ＤＡＴＡ（Ｅ：）約１ＧＢ　）を選択します。
＊Ｅドライブに一時的に保存します。
注２）ＣＤ－Ｒへの保存は、Ｗｉｎｄｏｗｓに
　　　戻ってからおこなってください。

ＭＯディスクへ保存する時：　ＭＯディスクのあるドライブを直接選択します。

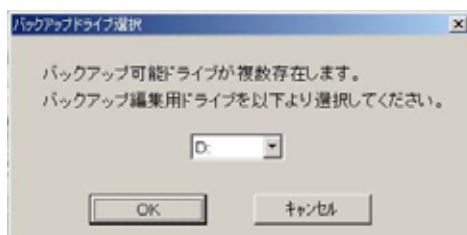
終了：ボタンＯＮで、判定画面に戻ります。

＜＜　ＣＤ－Ｒ　操作手順　＞＞

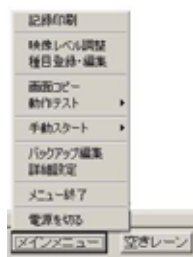
（　レースデータを、ＣＤ－Ｒに保存する手順を案内します　）

１＞　＜　バックアップ編集　＞＞で、　ＤＡＴＡ（Ｅ：）ドライブを選択して
((全レース削除))　を必ず実行してください。
ＤＡＴＡ（Ｅ：）ドライブ内のレースデータが全て削除されます。

２＞　＜＜　レース登録・編集　＞＞で、＜データバックアップ＞をおこないます。
（ページ・コピー）又は（全てコピー）ボタンをＯＮします。

３＞　＜＜　バックアップ先のドライブを選択します　＞＞

ＤＡＴＡドライブ（Ｅ：）約１ＧＢ
を選択します。

注１）ＭＯディスクやその他のリムーバブルディスクが接続された時は、
保存先のドライブが変わります。
記＞＞　レースデータは、　（ＤＡＴＡドライブ（Ｅ：）約１ＧＢ）に
一時的に保存されます。
（　ＭＯディスクへ保存する時：　ＭＯディスクのあるドライブを直接選択します）

４＞　ＭＦ７００Ｖアプリケーションを終了して、Ｗｉｎｄｏｗｓに戻ります。
＜Ｓｈｉｆｔ＞　＋　＜　Ｃｔｒｌ　＞　キーを押し続けた状態で

＜　電源を切る＞　ボタンクリックします。

続けて、

＜はい＞をクリックします。

注＞＞　（　Ｓｈｉｆｔ　＋　Ｃｔｒｌ　）キーは、Ｗｉｎｄｏｗｓに戻るまで
押し続けてください。

５＞　ＣＤ－Ｒ書き込みアプリケーションを起動して、データＣＤ－Ｒ／Ｗ等に書き込みます。
（１）　デスクトップの　＜　Ｎｅｒｏ　Ｅｘｐｒｅｓ　＞アイコンをクリックして
Ｎｅｒｏ　Ｅｘｐｒｅｓを起動します。
（２）　Ｎｅｒｏ　Ｅｘｐｒｅｓの操作手順に従って、レースデータを書き込みます。
＊レースデータは、（ＤＡＴＡドライブ（Ｅ：）約１ＧＢ）に保存されています。

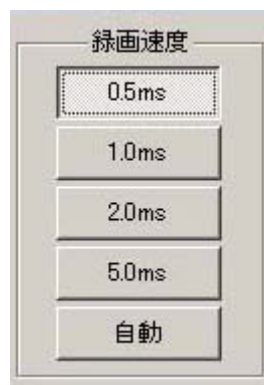
映像レベル調整

モニター画像を見ながら、撮影エリアやフォーカスなどのカメラ調整を行います

終了

ボタンクリックで判定画面に戻ります。

（（　映像レベル　））は、＜　映像レベルメーター　＞に表示されます。

（（　録画速度　））　　レース種目に応じて録画速度を設定します。

【　0.5 m/sec　】【　1.0 m/sec　】【　2.0 m/sec　】【　5.0 m/sec　】
【　自動　】

((　録画モード　))　　録画方法を設定します。

＜　手　動　＞　：　グリップ撮影モードです。
＊グリップスイッチ（録画ボタン）が押された
間中の走者映像を録画します。

＜　併　用　＞　：　走者検出：自動撮影モードです。
＊（走者検出：自動撮影）モードにより、通過した走者
と走者付近の映像を自動撮影します。

＜　連　動　＞　：　グリップスイッチ（録画ボタン）が押された間中の
（走者検出：自動撮影）モードにより、通過した走者
と走者付近の映像を自動撮影します。
注＞グリップスイッチの（録画ボタン）を必ず押して
下さい。

((　感　度　))　　撮影エリアの明るさに応じてカメラ感度の設定をします。

＜　晴　れ　＞　：　通常は、【 晴れ 】ボタンを設定します。

＜　曇　り　＞　：　撮影エリアが暗くなるに連れて【 曇り 】に設定します。

＜　夕　方　＞　：　撮影エリアが暗くなるに連れて【 曇り 】→【 夕方 】に
設定します。

＜＜　注　＞＞　：　【 曇り 】【 夕方 】は、【晴れ 】ボタンを設定した時より
明るい映像を録画出来ますが画像が劣化します。

((　ガンマ　))　逆光撮影時のカメラ（ガンマ補正）を設定します。

設定により、走者の暗い部位を明るく撮影します。

＜　ＯＦＦ　＞　晴天時の順光撮影に最も鮮やかな映像を撮影できます。
＜　弱　＞　通常（　順光　）撮影時は、＜　弱　＞ボタンを設定します。
＜　中　＞　撮影エリアが逆光時に＜　中　＞を設定します。
＜　強　＞　逆光の度合いによって＜　中　＞➡＜　強　＞を設定します。

((　絞　り　))　カメラのレンズ絞りを設定します。

注＞レンズの絞り位置は、クローズ位置に
設定してください。

＜　自　動　＞　通常は　＜　自動　＞に設定します。
撮影エリアの明るさに応じてレンズを自動的に開閉します。
注＞　レンズの絞り位置は、クローズ位置に設定してください。
＜　手　動　＞　（　クローズ　）（　オープン　）ボタンでリモート操作により
レンズを開閉します。

((　シャープネス　))　カメラ映像の輪郭を補正して録画します。

＜　ＯＦＦ　＞　補正なしの映像を録画します。

＜　弱　＞　＜　中　＞　＜　強　＞　の順に輪郭を補正して録画します。

記録印刷

判定データをデータプリンターで印刷します。

モニター上に判定したレース画面があれば、DATA プリンターが
判定結果をプリントアウトします。
＊通常は、判定終了時に自動的にプリントアウトするように設定されています。

NISHI　　MF700
大会名：
2004 年 05 月 10 日　　13 時 05 分
一般 男子 100 予選　01 組
風力 ：　　　０．５ m／s
判定タイム

順位	レーン	ナンバー	タイム
1	3	2345	00：10；06
2	4	6789	00：11：17
3	2	321	00：12：76
4	1	893	00：13：61
5	5	6543	00：14；84
6	7	2751	00：15：29
7	6	276	00：16：58
8	8	1876	00：17；27

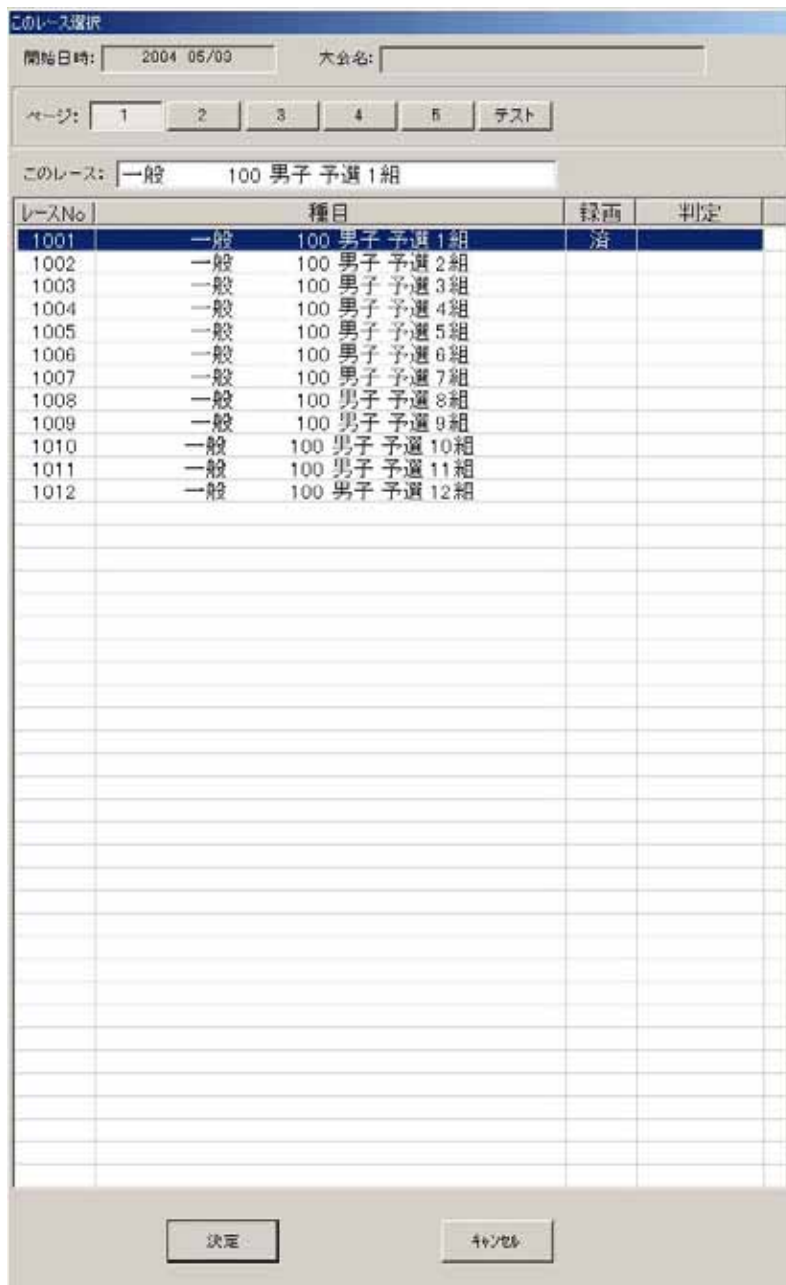
＜＜　レーススタート　インジケーター　＞＞

スタンバイ

スタンバイ状態を表示します。（　文字色　：　黒　）

スタート

レース・スタート状態を表示します。（　緑色　）

録　画　中

現在録画中の表示をします。（　赤色　）

＜＜　このレース　ボタンの操作　＞＞

（（　このレース　））　　画面に表示中のレースです。

（（　このレース　））ボタンをクリックして録画済みの他のレースを読み出すことができます。

録画済みのレースを選択して、＜　決定　＞ボタンをクリックすると選択されたレース画像が画面表示されます。

<<　次のレース　ボタンの操作　>>

((　次のレース　))　　次にスタートするレース内容を表示します。

次のレース 1007 一般　　100男子 予選 7組

((　次のレース　))ボタンをクリックして、次にスタートするレースを選択・変更できます。

次にスタートするレースを選択して<　決定　>ボタンをクリックすると選択された
レースが　<　次のレース　>　に設定・表示されます。

＜＜　録画モードインジケーター　＞＞

（（　録画モードの設定を表示します　））

録画速度(次)	1.0	絞 り	自動	録画残量:	残り 97 %	経過時間:	
録画速度:		感 度	晴れ	録画モード	手動	カーソル位置:	

＜　録画　＞　＜　絞り　＞　＜　感度　＞　＜　録画モード　＞ボタンをクリックして各設定を変更することができます。

記＞＞ここで設定・変更した内容は、映像レベル調整の設定と連動します。
注＞＞設定した内容は、次のレースから有効になります。

＜＜　右クリックメニュー　＞＞

（（　判定画面上で右クリックして、判定補助操作をおこないます　））

＜メニュー終了＞ボタンクリックで判定画面に戻ります。

（（　コントラスト　））　判定画像のコントラストを変更して表示します。

＜　設　定　１　＞　　：　通常のコントラストです。
＜　設定２　～　５　＞　：　設定５が最高のコントラストです。

（（　ジャンプ　））　判定画像の先頭／最終画像を表示します。

＜　先　頭　＞　　：　先頭画面に移動します。
＜　最　終　＞　　：　最終画面に移動します。

（（　レーン／ナンバー　））　レーン/ナンバー入力の切替をします。

＊＊画面の右上(判定終了ボタンの下)に現在選択されているモードが表示されます。

＜　自　動　＞　：　レース種目により自動的に切り替えます。
＜　短距離　＞　：　ナンバー入力のエディットボックスにフォーカスがあたります。
＜　長距離レーン　＞　：　レーン入力のエディットボックスにフォーカスがあたります。
＜　長距離ナンバー　＞　：　ナンバー入力のエディットボックスにフォーカスがあたります。

＜　記　＞　長距離の場合はカーソルラインの横ラインが短くなります。

（（　画面縦拡大　））　判定画像の縦方向を拡大します。

＜　×１　＞　：　倍率　１倍で表示します。（　通常の倍率表示です　）
＜　×２　＞　：　倍率　２倍で表示します。
＜　×４　＞　：　倍率　４倍で表示します。

((　画面横拡大　))　判定画像の横方向を拡大します。

＜　×１　＞　：　倍率　１倍で表示します。(　通常の倍率表示です　)
＜　×２　＞　：　倍率　２倍で表示します。
＜　×４　＞　：　倍率　４倍で表示します。

((　前サーチ　))　判定画像上の走者映像付近をサーチして、画面が移動します。

＜　前サーチ　＞　ボタンをクリック毎に、現在の走者画面よりタイムの
小さい走者画面にカーソルが移動します。

((　後サーチ　))　判定画像上の走者映像付近をサーチして、画面が移動します。

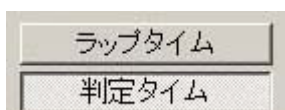
＜　後サーチ　＞　ボタンをクリック毎に、現在の走者画面よりタイムの
大きい走者画面にカーソルが移動します。

((　カーソル縦ロック　))　縦ラインのカーソルを移動できないようにロックします。

＜　カーソル縦ロック　＞ボタンをクリック時にロックされ、判定操作時に解除されます。

((　カーソル横ロック／カーソル微動　))　短距離モードのみで動作可能です。

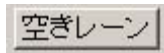
＜　カーソル横ロック／カーソル微動　＞ボタンをクリック時に（横カーソル）が
ロックされ、（縦カーソル）の移動量が小さくなります。
また、判定操作時に（　ロック／微動　）が解除されます。

＜＜　判定タイム　／　ラップタイム　＞＞

＜　判定タイム　＞　－　＜　ラップタイム　＞　を切り替え
表示します。

ラップタイム　＜判定マーク＞＜判定ライン＞色　：黄色

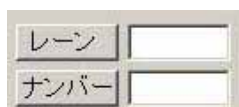
判定タイム　＜判定マーク＞＜判定ライン＞色　：　青色

＜＜　空きレーン　＞＞

（（　空きレーンを設定します　））

判定画面上の　＜　空きレーン　＞ボタンをクリックして
空きレーンを設定します。
＜　次のレース　＞　又は　＜　このレース　＞を設定できます。

＊　レーンを選択して　＜　空（赤）　＞　表示したレーンが　＜　空き　＞　になります。
＊　＜　決定　＞　ボタンで判定画面に戻ります。

＜＜　レーン／ナンバー　入力　＞＞

（（　レーン　／　ナンバー　を入力します　））

＜　レーン　＞　／　＜　ナンバー　＞　ボタンをクリックして
画面上のキー画面から数値入力します。

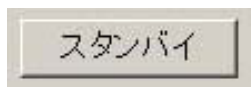
＜　ＥＮＴ　＞ボタンクリックで決定します。

＜＜　風力　入力　＞＞

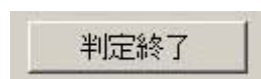
（（　風力　を入力します　））

＜　風力　＞　ボタンをクリックして
画面上のキー画面から数値入力します。

＜　ＥＮＴ　＞ボタンクリックで決定します。

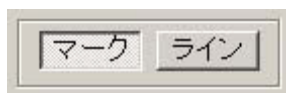
＜＜　スタンバイ　＞＞

スタンバイ

グリップスイッチ（　スタンバイ　）ボタン又は、
判定画面上の　＜　スタンバイ　＞　ボタンをクリックして
競技を終了します。

＜＜　判定終了　＞＞

判定終了

全ての判定が終わった時に画面上の　＜　判定終了　＞　ボタンを
クリックして判定終了操作をおこないます。

（　このレースの　未判定　）時は＜　判定終了　＞文字色は（　黒　）で表示されます。
（　このレースの判定終了　）時は＜　判定終了　＞文字色は（　赤　）で表示されます。
（　ＨＤＤやＭＯから読み出した　）時は＜　判定終了　＞文字色は（　青　）で表示されます。

＜＜　マーク／ライン　＞＞

判定画面上の＜判定マーク＞を、＜判定ライン＞に変更表示します。

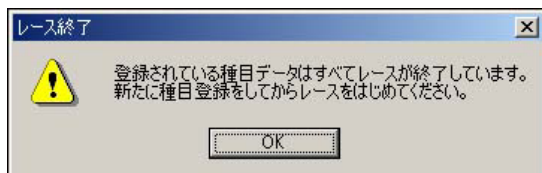
ラップタイム　＜判定マーク＞＜判定ライン＞色　：黄色

判定タイム　＜判定マーク＞＜判定ライン＞色　：　青色

＜＜　クリア　＞＞

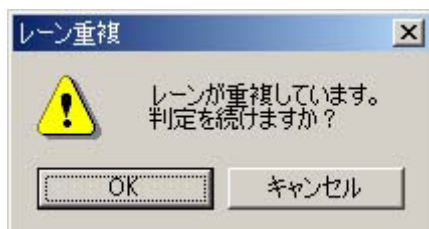
＜　クリア　＞ボタン操作により、一度録画したレース画像が
キャンセルされて、先頭の画面から再度録画することができます。

＜　クリア　＞ボタンをクリック毎に
（　クリア待ち　）－（　クリア解除　）が切り替わります。

＜＜　レース終了　＞＞

すべてのレース終了時や、レースが登録
されてない時に表示します。

＜＜　警告メッセージ　＞＞

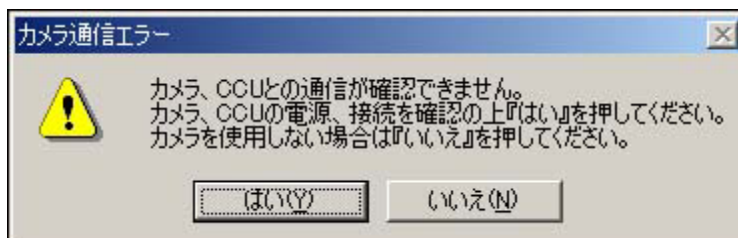
（（　誤った判定操作や、機器接続の状態を表示します　））

（（　レーン重複　））　：　一度判定したレーン（ 緑色に表示されています ）を、
2度判定した時に表示します。

（　ＯＫ　）をクリックすると、判定が続行されます。

同レーンが２つ以上判定されます。

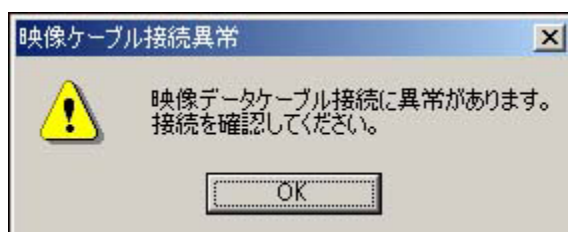
（（　カメラ接続エラー　））　：　カメラ及びＣＣＵ（カメラコントロール・ユニット）の
電源が入ってない時や、電源が切断されたときに
表示します。

＜　ＯＫ　＞　ボタンクリックで、ＰＣが再起動します。

（（　カメラ通信エラー　））　：　カメラ及び（カメラコントロール・ユニット）の電源が
入ってない時や、（ＰＣ－ＬＩＮＫ）ケーブルが
接続されてない時に表示します。

＜　はい　＞　ボタンクリックで、接続を再確認します。

＜　いいえ　＞　ボタンクリックで、カメラなしの状態で
アプリケーションが起動します。

（（　通信ポートエラー　））　：　各通信ポートの設定不良又は、
データプリンター用ＵＳＢケーブル／
ＰＣデータ用ＵＳＢケーブルが接続されてない時に
表示されます。

（（　映像ケーブル接続エラー　））　：　映像ケーブルが接続されてない時に表示します。
＜　ＬＶＤＳ　＞ケーブル接続異常です。

<<　キーボード　>>

((　ショートカット・キー割付表　))

	名称	機能の説明
ESC	キャンセル	今行っている機能を中断する。
shift+F1	スタンバイ	計時・撮影を停止して次のレースを待つ。
F3	タイム復旧	一旦ｽﾀﾝﾊﾞｲしたﾚｰｽ（計時）を復旧させ撮影可能にする。
F5	メニュー	メインメニューリストを表示する。
F7	録画設定	録画設定のﾀﾞｲｱﾛｸﾞﾎﾞｯｸｽを表示する。
F8	風力	風力データを入力する。
F9	周回	周回記録データの表示
F10	ﾀｲﾑ切替	1/1000と１／１０００の切替え
F12	判定終了	判定を終了し次のレースを表示できるようにする。
TAB	選択	ダイアログ中のボタンを選択する。
ENTER	判定	判定タイム（ﾚｰﾝ）を決定／ﾀﾞｲｱﾛｸﾞ機能の決定する。
SHIFT	速い	移動キーと併用して画面ｽｸﾛｰﾙ/ﾗｲﾝｶｰｿﾙを速く動かす。
CTRL	遅い	移動キーと併用して画面ｽｸﾛｰﾙ/ﾗｲﾝｶｰｿﾙを遅く動かす。
↑　上	ﾗｲﾝｶｰｿﾙ上	ラインカーソルを上方向へ移動する
←　左	ﾗｲﾝｶｰｿﾙ左	ラインカーソルを左方向へ移動する
→　右	ﾗｲﾝｶｰｿﾙ右	ラインカーソルを右方向へ移動する
↓　下	ﾗｲﾝｶｰｿﾙ下	ラインカーソルを下方向へ移動する
Q	ジャンプ頭	映像画面を先頭から１ページ表示する。
E	画面送り上	映像画面を上方向にスクロールする。
T	次のレース	次のレースを変更（選択）する。
U	このレース	表示レースを変更（選択）する。
@	判定マーク	判定した位置のマーク／ラインを切替える。
[	拡大　横	再生映像の横倍率を切替える。
A	後サーチ	後方向の選手にカーソルラインを合わせる。
S	画面送り右	映像画面を右方向（左側が見える様に）にｽｸﾛｰﾙする。
D	画面送り左	映像画面を左方向（右側が見える様に）にｽｸﾛｰﾙする。
F	前サーチ	前方向の選手にカーソルラインを合わせる。
shift+K	クリア	現在までの録画を破棄し、１ページから新たに録画する。
；＋	コントラスト	再生映像の画質を切替える。
]	拡大　縦	再生映像の縦倍率を切替える。
Z	ジャンプ終	映像画面を最終まで１ページ表示する。
X	画面送り下	映像画面を下方向にスクロールする。
V	空きﾚｰﾝ入力	空きﾚｰﾝ入力ダイアログボックスを表示する。
B	ﾚｰﾝNo切替	競技者No./ﾚｰﾝ(短距離)/ﾚｰﾝ(長距離)/自動 を切替える。
，＜	絞り 閉	手動時　絞りを閉じる／自動時　レベルを暗い方向に
．＞	絞り 開	手動時　絞りを開く／自動時　レベルを明るい方向に
￥＿	ラップ切替	ラップ記録とフィニッシュ記録を切替える。
／（10ｷｰ	レーン	レーン（番号）を入力する。
＊（10ｷｰ	ナンバー	ナンバー（番号）を入力する。

＜＜カメラコントロール・ユニット＞＞

ユニット前面　インジケータ

＜＜カメラヘッド＞＞